

新春のお慶びを申し上げます

旧年中は千葉県協会に関わる数多くの皆様には、大変お世話になりました。改めて厚く御礼を申し上げます。

去年は、一昨年から続くコロナ感染による拡大が収まりを見せず、一昨年末に発せられた外出自粛要請は年明け早々の緊急事態宣言へと代わり、その後期間が再度延長されるなど思う様な活動の叶わない年の始まりとなりました。3月21日の第16回通常総会は何とか開催はできたものの、その後4月末より県内12市に対して「まん延防止重点措置」の指定が成され、該当地域内での活動自粛が再び始まったことで、これに関わる各加盟団体の皆様には、諸事への対応に大変御苦労されたことと思われま



例年であれば各地で開催される数多くのイベントが、コロナ感染に伴う感染者数の影響などもあり、中止や延期を余儀なくされたことは、多くの方も御存じのとおりです。県内に於いてまともに活動のできた日数は凡そ145日余りで活動の停滞が及ぼす影響は予想以上に大きく、積み重ねてきた歴史上最悪とも思われる大変苦しい一年となってしまいました。

昨年9月理事会にて、今後新たに宣言や指定が発せられた場合でも、今までどおりの感染防止対策を講じることで、通常どおり例会行事を開催できるものとする方針を確認致しましたが、諸外国にて新たに発生した変異株（オミクロン株）は国内でも確認されるなど、まだ安心のできる状況にはありません。今後予定されている三回目の接種を受けることで、例え感染しても症状が重くなることはないと言われております。機会を逃さず接種を済まされることを強くお勧め致します。私達を取り巻く環境は、以前に比べかなり良い方向に向かってはおります。しかしながら、当面の間は今までどおりの生活様式を守り、密になる様な人込みではマスクを着用し、必要に応じておこなう手指消毒によって、「感染しない」・「感染させない」生活を続けていただける様に、お願いを致します。

今年は皆様のお力をお借りして、この状況から脱すべく私なりに一生懸命取り組んでいく所存で居ります。改めてお願いを申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。